

平成 29 年 10 月 24 日

第 11 回（10 月）

定例教育委員会会議録

荒尾市教育委員会

平成 29 年 10 月 定例教育委員会 議事録

1. 日 時 平成 29 年 10 月 24 日（火）13 時 00 分

2. 場 所 41 号会議室

3. 出席委員

教育長	永尾 則行
委員	境 民子
委員	西尾 直子
委員	泉 亜矢
委員	旭田 國浩

4. 出席事務局職員

教育次長兼教育振興課長	前田 偉知雄	特命担当次長	清水 良郎
教育審議員	西嶋 徹	生涯学習課長	大神 英子
指導主事	上原 泰	指導主事	米村 光生
課長補佐兼学務係長	塚本 秀子	給食センター所長	田上 智子
課長補佐兼社会教育係長	畑山 鉄也	課長補佐兼スポーツ推進係長	浦浜 真宏
文化係長	吉村 麗月		

教育長 ○開会宣言 平成 29 年 10 月 24 日（火）13 時 00 分
○会議成立の確認（全員出席）
○議題、会議の日程等の承認
○会議録署名委員の指名

1. 前回会議録の承認
2. 議案

【報告 第 16 号 宮崎滔天・孫文邂逅 120 周年 宮崎兄弟資料館企画展『この時をもって孫君に許せり』の開催について(生涯学習課)】

○事務局説明

○質疑

委員	周知の方法は。
事務局	ホームページや荒尾広報に載せるようにしている。
委員	宮崎滔天を盛り上げていくために、まずは、市職員への啓発が必要ではないか。研修などをして教養を深めていくことが必要ではないか。
事務局	また、タクシーの運転手にも啓発が必要ではないか。 市職員については、新規採用職員に対して研修を行っている。タクシーの運転手に対しては、おもてなし向上ということで観光協会にお願いして観光名所のガイドができるような取組を行っている。また、小中学校の児童生徒は、郷土学習で実際に宮崎兄弟資料館を見学して学習をしている。今後も地元での認知度を上げていく工夫が必要になってくる。
教育長	小中学校にも PR がもっと必要になる。
事務局	市民の方から、宮崎兄弟ファンクラブの設立の話があり、ファンクラブの主催で 11 月に宮崎兄弟生家施設で講師を呼んで講演会を開催する予定になっている。

【報告 第 17 号 第 29 回孫中山・宋慶齡紀念地連席会議参加について(生涯学習課)】

○事務局説明

○質疑

委員	孫文関連施設は、世界で何ヶ所ぐらいあるか。
事務局	およそ 50 ヶ所ある。
教育長	昨年、中国で開催されたこの会議に出席したが、約 40 施設、100 名ほどの参加があった。 また、宮崎兄弟については、中国では知名度が高かった。

【報告 第 18 号 第 42 回荒尾市民文化祭の開催について(生涯学習課)】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【報告 第19号 「荒尾運動公園施設」指定管理候補者の決定について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

--

【その他 11月行事予定について】

○事務局報告

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【その他 次回定例教育委員会の日程について】

○事務局提案

事務局	次回の第12回定例教育委員会は平成29年11月24日（金）10時00分から開催したいと思います。
各委員	異議なし。
教育長	それでは、次回の第12回定例教育委員会は平成29年11月24日（金）10時00分から開催します。

教育長 ○閉会宣言 平成29年10月24日（火）13時40分

閉議 13時40分 書記 松井 敏彦

上記の会議の顛末について相違ないので署名する。

平成 年 月 日

教育長

教育委員